

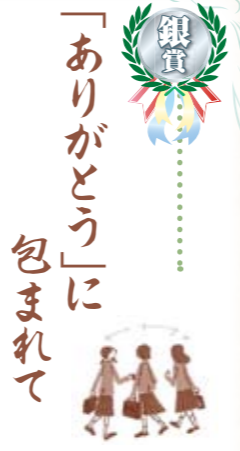
第3回

薩摩川内まごころ

文芸コンクール

作品紹介

No.2



「ありがとう」に包まれて

鹿児島県 主婦 鹿兒島 上野 宏恵さん(49歳)  
「ありがとう。お母さん、お弁当とつてもおいしかったよ。」

高校二年生の娘は、いつも弾んだ声で空になった弁当箱を流し台の角に置いていく。夫や息子が靴に入ればなすが多いのに比べるとずいぶん違う。難しい年頃で口答えも多いけど、特に言われたわけでもないのにこの習慣は途切れることなく続いている。この母親冥利に尽きるような娘の言葉を思うとき鮮やかに思い出される一言がある。

「妊婦さんが先ですよ」  
その声は、大勢の乗客が電車から一斉に降りようとする時、前の方から聞こえてきた。澄んだはつきりとした声だった。  
臨月を迎えた私は、検査を受けるために出産予定の薩摩川内市の病院に通っていた。大きなお腹をかかえ、降りるタイミングをためらっていた。皆、

忙しく、妊婦の存在に気づかなかつたのだろう。しかし、その声があった瞬間、目の前の混雑していた足下が、サーッと引いていった。そして、ぼつかりと出口へと一筋の道ができた。わたしは、その間隙を縫うようにして落ち着いて降りることができた。その声の主は、三人組の女子高生の中のショートカットの似合う女の子だった。「ありがとう」と御礼を言うと、その親切な女の子は、にっこりと軽く一礼してすぐに立ち去っていった。慌ただしい中にも心の中にとても温かい空間が出来た瞬間だった。  
今、その時生まれた赤ちゃんは、あの女の子たちと同じ高校生になった。初めて授かった子どものお産・育児に忙しく時は過ぎていったものの、あの時のような優しい女の子に成長してほしいと心のどこかで、いつも念じていたように思う。  
娘よ、あなたは、お腹の中にいた時にあの勇氣あるひと言を聞いていたんだね。きつとあのお姉ちゃんのようになろうとがんばってきたんだね。そうできなきゃあんな素敵な「ありがとう」を言えないよね。



「お巡りさん」

東京都 自由業 大西 賢さん(37歳)  
高三の夏、私は自転車から東京から鹿児島まで行く「大冒険」を計画した。それに対する両親の反対はすぐかかった。特に父が猛反対した。ただでさえ成績が悪いのに、期末試験が終わったら通知表も貰わずに旅立つという行為に我慢できなかつたのだから。さらに、夏休み中を旅に費やすというところは、「夏休みの宿題を一ページもやらない」ということである。私は父と決裂したまま出発した。

出発から数日後、私は静岡県に着いた。お金がないので、勇気を振り絞って警察署に泊めて貰うことにした。ドキドキしながら「ここに泊めて下さい」と言うと、カウンターの前にいたお巡りさんは、  
「キミ、まさか家出じゃないだろうね？確認のために、キミの家に電話させて貰うよ」  
と言って、受話器を取り上げた。まずいことになったと思った。「高校生の

義務」を放棄してまで出発したのに、周囲に迷惑をかけながら旅をしていることがバレたら、また父に叱られてしまう。私は緊張しながら、お巡りさんの通話を聴いていた。お巡りさんは、電話に出た父にこんなことを言っていた。  
「お父さん、安心して下さい。おたくの息子さんは、元気に旅をしていますよ」  
更に、こんなことも言った。  
「おたくの息子さんはしっかりしています。まずね。警察署なら冷房も効いていて、自転車盗難の心配もない。これなら鹿児島まで、きつと行けますよ！」  
嬉しかった。お巡りさんが父を安心させ、私の旅を応援してくれたことが、すごく嬉しかった。治安を守ってお巡りさんから「お墨付き」を貰って父も安心したのだから。それからは父も私の旅を応援してくれた。そして無事、東京に帰った時、家族全員が笑顔で待っていた。この旅は家族全員の旅だったのだ。  
今でもあのお巡りさんには感謝している。私一人の思い出でなく、家族全員の思い出を作ってくれた人だから。

\*年齢は、受賞当時

一人で悩まないで！  
お気軽にご相談を



市役所で実施している各種相談について、その相談事例の一部をご紹介します。同じような心配ごと、悩みをお持ちの方は、お気軽にご相談ください。  
なお、どこに相談したらよいかわからない場合は、市民相談窓口（市役所本庁南別館2階）へお越しください。

市民相談窓口 直通電話(23)0808

各相談窓口での相談事例の紹介

消費生活相談 【市民課市民相談G】本庁南別館2階（内線 2571・2572）

- ① 突然訪れた業者に、家に不良な箇所があり安全対策が必要と言われ、安全対策のための工事契約をした。落ち着いて考えたら必要のない工事であり、(\*)クーリング・オフしたい。
- ② 無料の日帰り旅行先で勧められたシーツの購入契約を解約したい。クーリング・オフの手続きについて教えてほしい。
- ③ 高齢の母が、訪問販売で高額の健康食品を契約し購入していたことが分かった。今日が契約から8日目である。クーリング・オフしたい。
- ④ 自宅に健康食品の会社から商品購入の電話勧誘が頻繁にあり、お試し品の申し込みをした。商品が届いたが、少量で金額が高いので返品をしたい。
- ⑤ 子どもの教育費、車のローン返済、生活費などの出費のため、消費者金融から融資を受けたが、返済が困難となった。債務整理について知りたい。
- ⑥ 雑誌に掲載されていた出会い系サイトに、無料と表示されていたのでメールを送信した。突然、登録料の請求があった。対処について教えてほしい。

\*クーリング・オフ制度……消費者が契約してしまった後で冷静に考え直す時間を与え、一定期間であれば無条件で契約を解除できる制度

高齢者・障害者(児)福祉相談 【高齢・障害福祉課】本庁2階（内線 2171・2181）

- ① 一人暮らしの親が心配だ。老人ホームに入れたいがどうしたらよいか。
- ② うつ病で家族の状態が悪くなっていくようだ。どうしたらいいか。
- ③ 精神疾患で入院中の家族が退院してくる。自宅で受けられるサービスは何があるか。
- ④ 脳卒中で障害を負ったが、身体障害者手帳を取得するにはどうしたらいいか。
- ⑤ 障害がある子どもがいるが、療育が受けられる場所や、日中、預ってくれるところはないか。

女性・家庭相談 【子育て支援課育成支援G】本庁東別館2階（内線 2365）☎(20)6343 直通

- ① 配偶者からの暴言、暴力(身体的・心理的なもの)があり、どうしたらよいか悩んでいる。
- ② 子どもへの虐待(身体的・心理的虐待、保護の怠慢や拒否など)の可能性があるのでないか。
- ③ 離婚を考えているが、子どもの親権関係および離婚後の生活が不安である。

困ったときは早めにご相談を